

○:雑がみとしてリサイクルできます。 △:リサイクルするために注意が必要です。 ×:雑誌・雑がみとしてリサイクルできません。

	品 目	リサイクルの可否	分別区分	注意事項・備考
あ	アイスクリームの紙カップ	×	可燃ごみ	防水加工された紙はリサイクル工程でうまく混ざらないため×。可燃ごみへ
	アイロンプリント用の紙 (布にアイロンで絵柄をつける原紙)	×	可燃ごみ	捺染紙は特殊なインクを使っているため×。可燃ごみへ。雑誌等の付録である場合は取り除く。
	厚紙	○	雑誌・雑がみ	
	圧着はがき(親展はがき) 〔「ここからあけてください」と書いてあるはがき〕	×	可燃ごみ	付着している粘着物がリサイクルした紙にチリや斑点、穴あきなどの問題をおこすため×。可燃ごみへ。
	油紙	×	可燃ごみ	防水加工された紙はリサイクル工程でうまく混ざらないため×。可燃ごみへ
	油のついた紙	×	可燃ごみ	油分がリサイクルの妨げになるため×。可燃ごみへ。
	アルバム(アルバム台紙)	×	可燃ごみ	紙以外の部分が多いため。紙だけのものは可
	アルミ箔がはりあわされた紙	×	可燃ごみ	金紙・銀紙・アルミ箔は紙でないため×。可燃ごみへ。
	色紙(折り紙)	○	雑誌・雑がみ	金色・銀色は可燃ごみへ。
	ウエットティッシュ	×	可燃ごみ	水に溶けないため×。可燃ごみへ
	裏カーボン紙(ノンカーボン紙)	×	可燃ごみ	特殊加工がしてあるため。可燃ごみへ
	お菓子の箱 (汚れていないもの)	○	雑誌・雑がみ	ただし、ビニール・アルミコーティング、防水加工されていたら×。可燃ごみへ。紙以外のもの(ビニールなど)は取り除く
か	カーボン紙 (宅急便の複写伝票など)	×	可燃ごみ	ロウや油を含んでいるので×。可燃ごみへ。
	カタログ	○	雑誌・雑がみ	配送時のビニール袋は除く
	学校等のプリント用紙	○	雑誌・雑がみ	
	カップめんの紙容器	×	可燃ごみ	防水加工・アルミコーティングされた紙はリサイクル工程でうまく混ざらないため×。可燃ごみへ
	カップめんのふた(紙製)	×	可燃ごみ	アルミ箔は紙でないため×。可燃ごみへ。
	壁紙	×	備考参照	特殊加工がしてあるため。解体等に伴うものは産業廃棄物として
	紙コップ	×	可燃ごみ	防水加工された紙はリサイクル工程でうまく混ざらないため×。可燃ごみへ
	紙皿	×	可燃ごみ	防水加工された紙はリサイクル工程でうまく混ざらないため×。可燃ごみへ
	紙製容器包装識別マークがされた表示された紙	△	備考参照	紙製容器包装識別マークがあっても再利用できないものもあります。この表で確認してください。
	紙テープ	○	雑誌・雑がみ	金紙、銀紙の紙テープは除き可燃ごみへ。
	紙袋 (紙以外の取っ手は取り除く)	○	雑誌・雑がみ	ただしビニール加工されているものは×。可燃ごみへ。持ち手が紙製でないものは、その部分を取り除き可燃ごみへ。
	ガムテープ	×	可燃ごみ	付着している粘着物がリサイクルした紙にチリや斑点、穴あきなどの問題をおこすため×。可燃ごみへ。
	ガムのアルミ箔の包み紙	×	可燃ごみ	銀紙がついているため。可燃ごみへ
	ガムの紙箱	○	雑誌・雑がみ	
	ガムの包み紙(紙製)	○	雑誌・雑がみ	アルミコーティングされていないもの
	画用紙	○	雑誌・雑がみ	紙以外のものは取り除く
	画用紙 (クレヨンでかかれたもの)	×	可燃ごみ	クレヨンに含まれる油が、再生品の品質を落とすため。可燃ごみへ
	カレンダー	△	雑誌・雑がみ	金具やプラスチックは取り除いてください。金具は金属類として分別
	感熱紙・感圧紙 (FAX用紙、レシートなど)	×	可燃ごみ	リサイクルした時にチリや斑点の原因になるため×。可燃ごみへ。
	キッチンペーパー	×	可燃ごみ	水に溶けないため。可燃ごみへ
	キャラメル の包み紙	×	可燃ごみ	特殊加工がしてあるため。可燃ごみへ
	キャラメル の箱	○	雑誌・雑がみ	
	牛乳びんのふた	×	可燃ごみ	防水加工された紙はリサイクル工程でうまく混ざらないため×。可燃ごみへ
	金が箔押しされた紙	×	可燃ごみ	金・銀がリサイクル工程でうまく取り除けないため×。可燃ごみへ。
	銀が箔押しされた紙	×	可燃ごみ	金・銀がリサイクル工程でうまく取り除けないため×。可燃ごみへ。
	薬の箱	△	雑誌・雑がみ	ただし、匂いがしみついていたり、ビニールコーティングされていたら×。可燃ごみへ。
	クッキングシート	×	可燃ごみ	水に溶けないため、特殊加工がしてあるため
	靴の箱	○	雑誌・雑がみ	
	ケーキの箱 (汚れているもの)	×	可燃ごみ	クリーム等の汚れがついたものは燃えるごみ
	ケーキの箱 (汚れてないもの)	△	雑誌・雑がみ	ただし、クリーム等が付着したものは×。可燃ごみへ。
	化粧箱	○	雑誌・雑がみ	折りたたんで。ただし、金箔、銀箔塗りの箱は除く
	合成紙	×	可燃ごみ	触った感じが紙とは微妙に異なります。 はさみでは切れますが、ビニールのように伸びるため手では破れません。水で濡らしてもはじきます。

○:雑がみとしてリサイクルできます。 △:リサイクルするために注意が必要です。 ×:雑誌・雑がみとしてリサイクルできません。

か	小切手	×	可燃ごみ	特殊加工がしてあるため 可燃ごみへ
	コピー用紙(書類)	○	雑誌・雑がみ	ホチキスの針はとらずにそのままOK
さ	シール(宛名シールなど)の台紙	×	可燃ごみ	プラスチックを含んでいるため×。可燃ごみへ。
	シール(台紙)	×	可燃ごみ	粘着物はリサイクルした紙にチリや斑点、穴なきなども問題を起こすため×。可燃ごみへ。
	写真	×	可燃ごみ	写真はリサイクル工程でうまく混ぜらないため×。可燃ごみへ。
	写真プリント用紙	×	可燃ごみ	写真プリント用紙はリサイクル工程でうまく混ぜらないため×。可燃ごみへ。
	週刊誌	○	雑誌・雑がみ	
	習字紙、書道用の紙(半紙)	○	雑誌・雑がみ	すずりの掃除などにしようした汚れのひどいものは可燃ごみへ。
	シュレッダーにかけた紙	×	可燃ごみ	家庭からだされた場合内容確認が困難なため、可燃ごみへ
	障子紙	×	可燃ごみ	和紙はリサイクルしにくい
	食器類の箱 (汚れていないもの)	○	雑誌・雑がみ	
	親展ハガキ(圧着ハガキ)	×	可燃ごみ	特殊加工がしてあるため。可燃ごみへ。
	せっけんの包み紙	×	可燃ごみ	匂いがついている紙は×。可燃ごみへ。
	せっけんの箱	△	雑誌・雑がみ	匂いがついている紙は×。可燃ごみへ。
た	線香の箱	×	可燃ごみ	匂いがついている紙は×。可燃ごみへ。
	洗剤が入っていた箱	×	可燃ごみ	匂いがついている紙は×。可燃ごみへ。箱に洗剤が付着している。
	ダイレクトメール	△	雑誌・雑がみ	封筒窓枠のビニールやセロハンを取り除く
	宅配ピザの紙箱	×	可燃ごみ	汚れ、臭いがつきやすいため。可燃ごみへ
	宅急便の複写伝票	×	可燃ごみ	ノーカーボン紙でできており、特殊な溶液が塗ってあるため×。可燃ごみへ
	たばこの箱 (金、銀紙、外装フィルムは取り除く)	△	雑誌・雑がみ	中の金紙、銀紙→可燃ごみ、外装フィルム→容器包装プラ 葉っぱをしっかりと取り除いて紙箱だけにしたもの。臭いが強く付着したものは可燃ごみへ。
	ティッシュペーパー	×	可燃ごみ	未使用・使用済、汚れている・いないにかかわらず可燃ごみで出してください。
	ティッシュペーパーの箱 (紙以外は取り除く)	○	雑誌・雑がみ	取り出し口のビニールをはがす
	テープ類の芯	○	雑誌・雑がみ	
	手帳 (紙以外は取り除く)	○	雑誌・雑がみ	
	点字用紙(感熱性発砲紙)	×	可燃ごみ	熱を加えると盛り上がる溶液を塗っているため×。可燃ごみへ。
	伝票類	×	可燃ごみ	特殊加工がしてあるため。可燃ごみへ
な	トイレットペーパーのしん	○	雑誌・雑がみ	つぶして
	ドーナツの箱 (汚れていないもの)	△	雑誌・雑がみ	油やクリームが付着していないもの。汚れたものは可燃ごみへ
	トレーシングペーパー	×	可燃ごみ	プラスチックフィルムとの複合素材の紙は×。可燃ごみ
	捺染紙(アイロンプリントシート、昇華転写紙)	×	可燃ごみ	特殊なインクを使っているため×。可燃ごみへ。
	においの付いた紙	×	可燃ごみ	匂いがついている紙は×。可燃ごみへ。
	値札	○	雑誌・雑がみ	ビニールコーティングされたものは不可。可燃ごみへ。紙以外の物は取り除く。
	年賀状	○	雑誌・雑がみ	ただし、写真印刷用は×。可燃ごみへ。
	ノーカーボン紙	×	可燃ごみ	ノーカーボン紙は特殊な溶液が塗ってあるため×。可燃ごみへ。
	ノート	○	雑誌・雑がみ	
	のりが全面に付いた紙(壁紙・ふすま紙)	×	可燃ごみ	粘着物はリサイクルした紙にチリや斑点、穴あきなどの問題を起こすため×。可燃ごみへ。
は	はがき	△	雑誌・雑がみ	ただし、防水加工されいるものや写真印刷用、圧着ハガキは×。可燃ごみへ。
	半紙(未使用)	○	雑誌・雑がみ	すずりの掃除などにしようした汚れのひどいものは可燃ごみへ。
	パンフレット	○	雑誌・雑がみ	ビニール封筒から出して、ビニール類を取り除く
	ピザの箱	×	可燃ごみ	汚れ・臭いがついているため
	ビニールコーティング用紙	×	可燃ごみ	特殊加工がしてあるため
	ビールマルチパック(6缶入り)	×	可燃ごみ	缶ビールなどの6缶パックは防水加工されており、リサイクルする時に溶けにくい。可燃ごみに出してください。
	ファイル(紙製)	○	雑誌・雑がみ	プラスチック等は取り除いて下さい。緩衝材などの発泡スチロールプラスチックの仕切りは必ず取ってください。
	ファックス用紙(感熱紙)	×	可燃ごみ	感熱紙でできており、リサイクルした時にチリや斑点の原因になるため×。可燃ごみへ。
	封筒	○	雑誌・雑がみ	窓部分のビニールやセロハンを取り除く
	複写伝票	×	可燃ごみ	カーボン紙でできており、ロウや油を含んでいるので×。可燃ごみへ。
	ふすま紙	×	可燃ごみ	水に溶けないため
	付箋紙	△	雑誌・雑がみ	プラスチック系は×

○:雑がみとしてリサイクルできます。 △:リサイクルするために注意が必要です。 ×:雑誌・雑がみとしてリサイクルできません。

は	プラスチックフィルムがはり合わされた紙	×	可燃ごみ	プラスチックはリサイクルの妨げになるので×。可燃ごみへ。プラマークがある場合はそれぞれ分別してください。
	フラットファイル(紙製)	○	雑誌・雑がみ	金具やプラスチックは取り除いて下さい。緩衝材などの発泡スチロールプラスチックの仕切りは必ず取ってください。
	ペーパータオル	×	可燃ごみ	特殊加工がしてあるため
	芳香紙	×	可燃ごみ	匂いがついている紙は×。可燃ごみへ。
	防水加工された紙	×	可燃ごみ	防水加工された紙はリサイクル工程でうまく混ざらないため×。可燃ごみへ
	包装紙	○	雑誌・雑がみ	セロハンテープははがす
	ポスター	○	雑誌・雑がみ	ただし、プラスチックでできている、あるいはコーティングされているものは×。
	ポストイット	△	雑誌・雑がみ	プラスチック系は×
	本	○	雑誌・雑がみ	
ま	マッチの箱	×	可燃ごみ	ただし、紙でない部分を除けば雑がみとして出してよい。
	窓付き封筒	△	雑誌・雑がみ	窓枠のビニールやセロハンを取り除く。
	名刺	○	雑誌・雑がみ	
	メモ用紙	○	雑誌・雑がみ	
や	ヨーグルト紙容器	×	可燃ごみ	防水加工された紙はリサイクル工程でうまく混ざらないため×。可燃ごみへ
	汚れた紙	×	可燃ごみ	クリームやケチャップ、油、食品が付着したもの、油を拭いた紙などは×。可燃ごみへ。
ら	ラップの芯	○	雑誌・雑がみ	平たくつぶして出してください。
	ラップの箱 (金属の刃は取り除く)	△	雑誌・雑がみ	刃の部分を取り外すこと。
	ラミネート加工紙	×	可燃ごみ	プラスチックフィルム等により表面加工された紙は×。可燃ごみへ。
	レシート	×	可燃ごみ	感熱紙でできており、リサイクルした時にチリや斑点の原因になるため×。可燃ごみへ
	レトルト商品の外箱	○	雑誌・雑がみ	ただし、防水加工されていたら×。可燃ごみへ。紙以外のもの(ビニールなど)は取り除く
	ろう紙	×	可燃ごみ	材質が紙でないため。可燃ごみへ
わ	ワイシャツの台紙	○	雑誌・雑がみ	
	和紙	×	可燃ごみ	水に溶けにくい。可燃ごみへ
	わりばしの袋	○	雑誌・雑がみ	

禁忌品とは、「製紙原料にならない異物」のこと。
再生のさまたげになるので、あらかじめ必ず取り除きましょう。

以下のものが、禁忌品です。古紙に混ぜないように、気をつけてください！

— 紙 —	
アイロンプリント紙・昇華転写紙・捺染紙	雑誌の付録などについている絵柄などを布地に加熱してプリントする際に使われる紙
臭い(匂い)のついた紙	洗剤・線香・化粧品・薬品・石けんの箱、芳香紙など強い臭いがしみこんだ紙や包み紙など
油や食品で汚れた紙	宅配ピザ・ケーキ・ドーナツ・弁当等の箱、ティッシュなど
水に溶けない紙	写真・アルバム・圧着はがき・シール・シール台紙・アルミ・金紙・銀紙・ビニールコーティングされた紙・ガムの包み紙 など
防水加工紙	紙コップ・ヨーグルト・カップ麺容器、紙皿など
合成紙	ケーキ・キャラメル包装紙、クッキングシートなど
洗剤の箱	紙に残った洗剤が溶けだしてしまうため
感熱紙	レシート・FAXロール紙など
家庭でシュレッダー処理した紙	圧着はがきやレシートなど、再生できない紙が混ざっていることが多く判別できないため
クレヨン・油性絵の具で描かれた紙	クレヨン 油性絵の具の油の成分が、再生品の品質を落とすため
複写用紙(カーボン紙、ノーカーボン)	宅急便等の複写伝票

— 紙以外 —
●粘着テープ類
●ファイルの金具
●金属クリップ類
●フィルム類
●ワッペン類
●ガラス製品
●発泡スチロール
●セロハン
●プラスチック製品
●布製品